



一 般 質 問

AEDのコンビニ設置



やまざき さちこ
山崎 幸子
議員

稲敷市は平成28年度に設置予定。

質問 コンビニとの設置許可及び運用協定等についての協議は、これまで行ってきたのか。

答弁 (総務部長) 美浦村AED設置事業に関する協定書ができており、今年度内にも設置できるよう努める。

質問 村長車と議長車にもAEDを設置しているが、これらの車は利用者が限定される。設置した理由は。

答弁 (総務部長) 村長と議長は地区のイベントや多種行事に出向くことが多く、AEDが必要となった場合に即座に使用できるため。



質問 学校で遅くまでグラウンドで部活等をやっている、

校舎の施設後に心停止状態となり、AEDが校舎内に設置してあったため、AEDの使用ができなくて手遅れとなつたという事例もある。そのようないふことが起きないよう公共施設のAEDを建物の外に設置できないか。

を含まず1台当たり約20万円の設置費用がかかること。設置費用・盗難保険等を含め、検討していきたい。

質問 公共施設の建物外への設置が費用的に難しいということならば、費用面からもコンビニに設置したほうが効果的だと思う。ただ、コンビニのない安中地区の公共施設には、やはり建物の外に設置すべきと考えるが。

答弁 (総務部長) 安中地区にはコンビニがないので、安中郵便局の前にAED屋外用ボックスを設置するなどしてサービスの公平化を図ってきたい。

質問 村長の見解は。

答弁 (総務部長) 龍ヶ崎市では小中学校の建物外にAEDを設置しているとのことだが、屋外用ボックスはAED

答弁 (村長) 各地区に設置の方向で進めてまいりたい。



答弁 (総務部長) 平成27年12月1日現在、龍ヶ崎市・河内町・利根町の1市2町で、AEDを行政がリースし、設置している。
そのほか、取手市・牛久市・